令和4年度松山観光バス株式会社　運輸安全マネジメント実施計画書

***～私たちは日本一感動を与えるバス会社を目指します！！***

**We　never give up next challenge!**

ＰＳ（個客満足）へ

スロ－ガン：　　**「安全なくして利益なし」「安全なくして繁栄なし」**

**1.運輸の安全に関する基本的な方針**

１．輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内においては社長自らが輸送の安全の確保と関係法令の遵守に主導的な役割を果たします。

また、現場における安全に関する声に耳を傾け現状を十分に踏まえつつ、輸送の安全に確保が最も重要であるという意識を全社員に徹底いたします。（毎月の安全会議）

２．輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めると共に本件に関する情報については、積極的に公表いたします。（ホ－ムペ－ジ、ＦＡＣＥＢＯＯＫ、インスタグラムに随時、更新）

**2.目標の設定**

1. 重大人身事故（第一当事者）　0件（3年度0件）
2. （1）以外の人身事故　　　　 0件（3年度0件）
3. 有責物損事故　　　　　　　　2件（3年度2件）
4. クレ－ム件数　　　　　　　　1件（3年度1件）
5. 車両故障　　　　　　　　　　2件（3年度1件）

　※新型コロナウイルス感染の影響を考慮せず、稼働率が向上した想定

～令和4年度安全目標～

**1.新型コロナウイルス感染症予防対策の強化**

**2.シ－トベルトの着用DVD、案内の徹底（出発ごとのアナウンス）**

**3.重大事故　０件、人身事故0件、物損事故2件、クレ－ム１件、車両故障2件**

**4.「基本動作」の前に「安全確認」**

**5.一般道60キロ以下、高速道100キロ以下、専用道75キロ以下遵守**

**3.輸送の安全に関する投資額**

　※新型コロナウイルスの影響のためコスト削減

（1）車両管理システム（バス紀行）　　　400，000円

（2）外部講師、月一回の安全会議　　　　100，000円

（3）塩害による下回りの補強、シャシ塗装2,000,000円

（4）適性診断　30,000円

（5）運行管理者・整備管理者講習　60，000円

（6）健康診断　　　　　　　　 　250，000円

（7）スマ－トフォンによる配車システム（60，000円）※太平興業

**4.目標達成のための計画**

（1）運行管理体制の充実強化

　　　点呼及び指導監督のなどの運行管理業務を確実に実施できるように運行管理者体制

　　　の確立（運行管理部長→→安全統括者のチェック機能の強化）

　　　運行管理代務者、運行管理者資格の積極的増員

　　　顧問である菅野社会保険労務士に出発前後の労務管理のチェック依頼

（2）教育及び研修の充実強化

　　　ア.月一回の安全会議の実施を行い、乗務員と経営者、運行管理者が一丸となって

　　　　　安全指導、組織体制の確立を図るべくｺﾐｭﾆｹ－ｼｮﾝを図る。

　　　　　安全会議では起きた事故、交通違反を事例に事故防止に努め、全社で共有する。

　　　　　またマンネリ化を防ぐよう外部講師を多くする。

1. 一般適性診断、高齢者には2年に1回適性診断を受診させ、運行管理者による

個別指導を確実に行う。

　　　ウ.運転者講習会（バス協会主催）に積極的に参加し、安全運転の意識高揚を図る。

　　　エ.会議体をｸﾞﾙ-ﾌﾟﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝを増やし、一人ひとりの参加型に変えていく。

　　　オ.教育、研修の様子をホ－ムペ－ジ、ＦＡＣＥＢＯＯＫ・インスグラムに公表し、お客様に最大の安心を寄与する。無限の安全が安心を創りだすことを忘れてはならない。

　　　カ.机上より実技を増やし、身体で言動できるようする。

（3）　デジ7、ドライブレコ－ダ－によるヒヤリハット収集を活用

　　　　デジタコによる速度の厳守、急発進、急ブレ－キの抑制による事故防止、

　　　運転ランキングによる競争意識の高揚、エコドライブ講習の参加による環境保護

　　　の社会貢献（チ－ムマイナス6％参加）

1. アルコ－ルチェッカ-の活用

運行前後、遠距離の場合携帯用アルコ－ルチェッカ－の義務による飲酒運転撲滅

ASK飲酒運転防止インストラクタ－によるアルコ－ル知識向上

アルコ－ル撲滅キャンペ－ンの指導　遠距離の携帯アルコ－ルチェッカ－の増設

1. インセンテイブ制度の活用

令和4年度表彰制度

（デジタコランキング、事故など）を総合的に経営者により判断し、

　乗務員の競争意識、プロとしてスキルアップ向上

外部団体の表彰の積極的活用を行い、乗務員のプロ意識の向上

（9）新型コロナウイルス感染症予防対策

　　　ア.手洗い、うがい、マスクの着用

　　　イ.健康管理シ－トによる乗務員の健康把握

　　　ウ.サ－モマネ－ジャ－による体温チェック

　　　エ.社内アクリル板、換気の徹底、時差出勤

　　　オ.社内勉強会

　　　カ.遠距離においても非接触型による体温チェック

（10）職場環境の充実

　　　イクボスや女性の働きやすい職場環境（ＹＥＳ運動）、山形健康企業宣言など

　　　社員が働きやすい職場環境を整備することにより乗務員の健康管理、安全運転

　　　につなげる努力をする。

（11）社会貢献

　　 　昨年度も行った清掃活動を今年度も開催する。山居倉庫のケヤキ通りを

　　　 会社主導でなく社員のボランティアで行う。